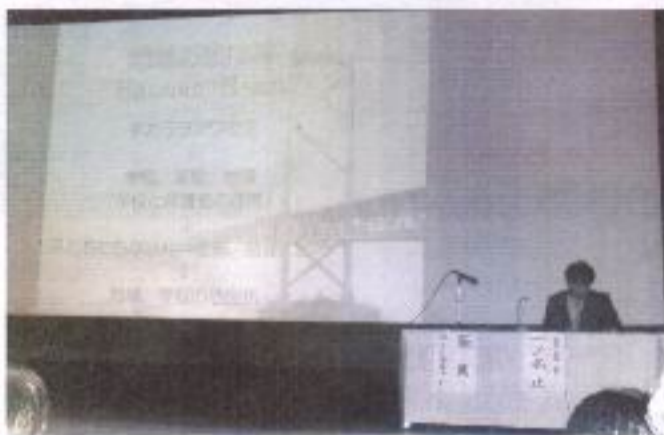


平成17年
3月号

学校・地域・家庭を結ぶ情報誌 **Hannan Heart**

阪南小学校区教育協議会
「はぐくみネット」
広 報
発行 はぐくみネット広報部



120校参加!

はぐくみネット研究発表会

阪南小学校が実践報告!!

北区民センターに七〇〇人が参加……

「活気ある地域が子どもを育て、活力ある子どもが地域を活気づける」をキャッチフレーズに、阪南小学校区の取り組みを全市にむけてアピール。

二月十九日(土)

午後、学校・家庭・地域の連携による「教育コミュニティづくり」を一層進めることをめざして、「小学校区教育協議会」は「はぐくみネット」事業の研究報告会が北区民センターで開催されました。本校を含む市内五校の協議会から実践報告があり、定員を上回る約七〇〇名の参加で盛り上がりを見せていました。

各校区からの発表テーマは次のとおりです。鶴見南小学校区「はぐくみネット」で地域の輪、敷津小学校区「ネット」で守る子どもの安全、三先小学校区「地域ぐるみの子育て」三事業連携に見えてきたもの、「生江小学校区」まちづくりの「センター化」をめざして。

阪南小学校区からは、委員長の一ノ名正さんが「地域の架け橋—Hannan Heart

art」というテーマで実践報告しました。初めに、今年度で二年目を迎えた「はぐくみネット」事業の主な活動内容を紹介し、次に、阪南カーニバルの際に実施したアンケート調査の結果から見えてきた活動の成果と今後の課題について報告しました。その後行われたパネルディスカッションでは、コーディネーターの清水香津子さんがパネラーとして参加し、他の「はぐくみネット」との実践交流を深めました。

阪南小学校区「はぐくみネット」
二月十七日(木) 夜七時から第三回は「はぐくみネット」協議会が、本校多目的室で実施されました。

学校から平成十六年度の学校運営を振り返って「学校評価」が、はぐくみネットに公表されました。「学校評価」とは、阪南小学校の現状について情報を共有することをねらいとしたもので、成果

第3回阪南小学校区教育協議会

はぐくみネット開催

や課題を明示しています。参加者全員から、それぞれの立場に立って建設的な意見をいただきました。

このように、地域の方々の思いや願いを受け止め、学校運営に参画していただくことを、これからも大切にしていきたいと思

地域の人が子ども四〇〇人が楽しむ もちつき・ぜんざい大会



雨あがりの寒い空に、蒸し器の白い湯気が立ち昇る。地域PTAの方々が、待ち遠しそうに臼の周りに集まってきました。熟年の方に教えて頂きながら、若い方も不安げに杵を振ったり相どりをしたりと挑戦しました。おじいちゃん、おばあちゃん「すごい」お父さん、お母さん「ガンバレ」と思ったことでしょうか。

口いっぱいにお餅をほおばった子ども達、のうれしそうな顔に、ボランティアの皆さんも元気をもらっていました。また子ども達は、地域・PTAの方々の見事なお餅のパトントリーを見て、おじいちゃん、おばあちゃん「すごい」お父さん、お母さん「ガンバレ」と思ったことでしょうか。

ト」では、学校・家庭・地域の情報交流をさらに深めるとともに、子どもの主体性を生かしたさまざまな活動をより充実させることにより、「地域の宝」である子どもの成長を

地域で見守り、子ども達の「生きる力」を一層はぐくんでいきたいと考えています。今後とも、皆様のご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

はぐくみネット

3～5月の行事

- 3月13日 エキスポランド
- 5月8日 いちご狩り